

「感じ」「動き」「かわる」…田平東小は今年度創立150周年!



さくらの学校だより

平戸市立田平東小学校 学校だより 令和6年7月1日 文責:校長 森川 稔



心は見える

本日から7月,早いもので1学期も残り3週間となります。楽しみにしている夏休みを前に,各学年とも学習面・生活面のまとめをしっかりとしていきます。

さて,先週の教育週間中,多くの保護者,地域の皆様にご来校いただきありがとうございました。

右は初日の東っ子タイム(全校朝会)で子どもたちに示した詩です。心は見える?と疑問に思った子もいたかと思いますが,日頃の学校の様子を以下の写真で見せ,そこから見える心を考えました。



心は見える	今ここに現れてくる	心で描いた程度に	強くたくましい心をもとう	美しくやさしい心をもとう	心で思っていることが表情になる	心で思っていることが表情になる	心で思っていることが表情になる	心で思っていることが表情になる	心で思っていることが表情になる	心で思っていることが表情になる	心は見える
-------	-----------	----------	--------------	--------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-------

次に,右のような写真も提示し,どちらの心が,自分も周りの人もうれしい気持ちになるかを確認しました。



そして,先週一週間は,これまで以上に周りの友達のやさしい心,思いやりの心を見つけて,自分の気持ちを書いて校長室前にある大きなハートに貼って行きました。たった一週間でしたが,東っ子のすてきな心が見えました。一学期中掲示していますので,ご来校の際にぜひご覧ください。

授業参観・AED講習会・地域も…

教育週間中は各学年,学級で道徳の授業参観を行いました。道徳は子どもたちが自分の心を見つめ,心を見がく時間です。各学級においては,音楽を通して見つめたり,草花や作物の命と関わらせたりしながら命について,友達について考えて行きました。中には保

護者の方も一緒になってお子さんの近くで考えて下さっていました。

授業参観後は、消防署の方を講師にお招きし、保護者の皆様と5、6年生を対象にしたAED講習会を行いました。不測の事態に加え、夏になると水の事故なども全国的に多くなってきます。万一の場合に備え、慌てず冷静に、そして周囲と協力しながら対応することの大切さを教えていただきました。このAED講習と同時に地域の代表の方に参加していただき、「東っ子かたろう会」(学校支援会議)も行いました。学校の経営方針やPTA活動について説明し、各区長様や民生児童委員の皆様から子どもたちの様子や校区内の危険箇所、営繕箇所等について多くのご意見をいただきました。地域全体で子どもたちの安全を見守って下さっていること、本当にありがたく感じた会議でした。



さくらの学校

最終日は、昨年度より再開した「さくらの学校」を実施しました。地域の方を講師にお招きし、いろいろな文化や技術、地域歴史などを学ぶことを目的としています。今年度は「焼き物」「日本舞踊」「竹細工」「生け花」「絵画」「平戸の歴史」「古代工作」の7つの講座があり、各学年で分かれて教えていただきました。

教科書を使った学習と違って、講師の先生方に教えていただきながら、「本物に触れる」活動は、より地域を知り、より心を豊かにする事に結びつきます。

限られた時間の中で、楽しく真剣に取り組む子どもたちの姿にあらたな心が見えました。ご多用な中、ご指導いただいた講師の先生方に感謝いたします。



田平東小HPはこちらから→